

第4回 九州河川技術に関する講習会(九州藤田塾)

(一財) 河川技術者教育振興機構 CPD 認定プログラム (14.0 単位)
(公社) 土木学会 技術推進機構 CPD 認定プログラム (3.0 単位)

河川における予防保全という目的が、今まで培ってきた技術をきちんと紡ぐことで、どこまで達成できて何がまだ足りないか？

国立研究開発法人土木研究所 理事長

藤田 光 一 氏

日時：令和6年 11月12日(火) 13:30~17:00

会場：TKPガーデンシティ博多新幹線口

(福岡市博多区博多駅中央街5-14 福さ屋本社ビル 5階)

開会挨拶	13:30~13:40
講演	13:40~15:50 テーマ①堤防沿いの深掘れが洪水中に進行したことによる堤防等破壊を事前にどこまで見通せるか？ (途中10分休憩) テーマ②橋脚周辺のある時点の河床地形がわかったとして、その先の橋脚被災の可能性をどこまで見通せるか？
意見交換	15:50~16:50
閉会挨拶	17:00

近年、雨の降り方が局地化・集中化・激甚化していることから防災・減災にむけての河川技術者の役割は、年々大きくなりつつあります。このような中、河川技術者の技術力の維持・向上は喫緊の課題であります。このため九州管内の河川技術者を対象に、より一層の研鑽を図っていただくことを目的とした河川技術講演会を開催します。今年度はテーマごとに具体的な事例を紹介し、「現技術にできることの限界」「手段にどのような進化が望めるられるのか」を考える講演を行います。

定員：会場参加：70名 (※別途、インターネットによる聴講も可能です。)

(会場参加は先着順となります。また、会場参加、インターネット聴講の何れも事前予約が必要となります。当日受付はできません。)

参加費：無料

申込方法：以下のホームページの申込みフォームまたはQRコードより申込みください。

(一社) 北部九州河川利用協会ホームページ <https://nriver.jp>

問い合わせ先：(一社) 北部九州河川利用協会 0942-34-6733 (担当：廣松、森田)

【主催】 (一社) 北部九州河川利用協会

【共催】 九州河川維持管理技術研究会

【後援】 国土交通省九州地方整備局

(一社) 建設コンサルタンツ協会九州支部

九州河川技術サポート会

- ・ CPDは「土木学会」、「河川技術者教育振興機構」のみ対応予定です。他の団体に対して、本講習会を受講したことがプログラムとして認められるかどうかは、各団体のルールにしたがいます。
- ・ オンライン受講に関するお知らせや配布資料は後日メールにて送付いたします。申し込みの際はパソコンで受信可能なメールアドレスの登録を推奨させていただきます。



お申し込み用QRコード